
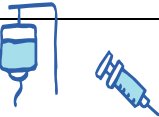

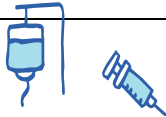
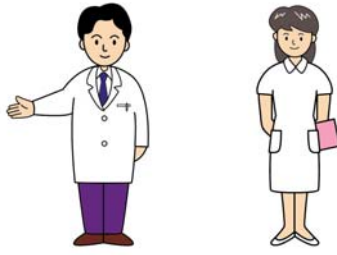


ESWL クリニカルパス（患者様用）

（ ）様

担当医（ ） 担当看護師（ ）

	術前（ / ）	手術当日（ / ）	術後（ / ）～退院
活動と 安静	病棟内自由	車椅子で中央診療棟2Fの泌尿器科の治療室へ行きます 《治療後》 痛み止めの影響でめまい・ふらつきがみられる場合はベッド上で安静です 歩行時はNsコールで知らせてください 問題がなければ病棟内自由です 	病棟内自由
処置 検査		（ 時 分）からESWLを予定です 	お腹のレントゲンをとります 排石なければ再度ESWL施行 
点滴 与薬		治療前に点滴開始、医師の指示で痛み止めの薬を使います 	発熱等症状がなければ点滴はありません。
食事	制限なし	（ ）食は延食 ESWL 後吐き気がなければ食事開始	制限なし
清潔	入浴	入浴は控えてください	発熱無ければ入浴可です。
観察 及び 指導		ESWLにより以下の症状が見られることがあります。予防のためにも以下の点に心掛けてください ①排石：排石の有無を確認するために、尿をガーゼで越して蓄尿してもらいます。カルクキャッチャーを使用する場合があります。 ②痛み：破碎した石が下降する際痛みが出る場合があります。我慢せず看護師までお知らせください ③血尿：衝撃波によるものと破碎された石が下降することで血尿がみられることがあります。血尿により尿が出にくくならないよう、水分は1.5L以上飲むよう心掛けてください ④感染：衝撃波による刺激や結石そのものが感染（発熱）を引き起こすことがあります。これも水分を多くとることで予防できます。 ⑤皮下出血：衝撃波により皮膚が腫れたり赤くなったりすることがあります。 以上の症状が現れるようであれば医療者に知らせてください。 	
期待 される 成果	①不安が軽減され、ESWLについて、経過がわかる	④疼痛が緩和される ⑤水分を1.5L以上とれる ⑥食事指示が守れる	⑦安静度が守れる ⑧蓄尿、カルクキャッチャーにより排石確認ができる 